



クラウド型運転管理システム

 AI-Contact

AI-Contact ご説明資料

Genext

当社事業紹介

当社は、交通安全の専門知識とテクノロジーを融合させ、「**事故のない社会の実現**」を目指しております。
AI-Contactによる「**運転管理**」をはじめ、「交通教育」「事故鑑定」まで**ワンストップ**でサービスを提供し、
多くの企業様で**大幅な事故削減**をサポートさせていただいております。

提供サービス



運転管理

事故削減

交通教育

事故鑑定

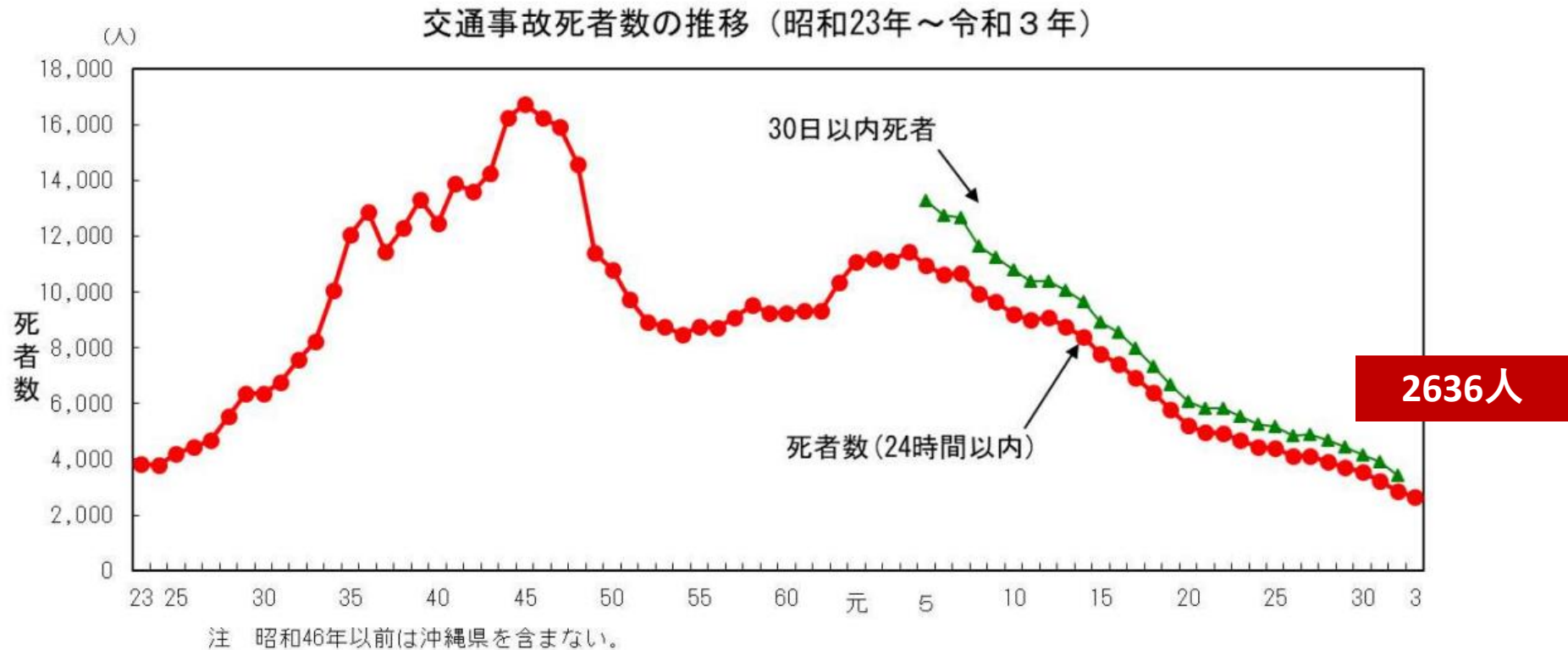
社名	ジェネクト株式会社
代表者	代表取締役 笠原一
設立	2009年 7月
資本金	213,250千円（資本準備金含む）
事業概要	・クラウド交通安全管理システム「AI-Contact」の運営 ・ドライブレコーダー映像解析/交通事故鑑定
本社	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-3 新横浜KSビル 9F



3.6

2020年までに、世界の道路交通事故による死傷者を半減させる

2021年交通事故死者数



・交通事故の発生件数：30万5425件

・負傷者数：36万1768人

4月8日は交通死亡事故ゼロ

1968年以降（53年間）、毎日交通死亡事故が発生していましたが、
昨年の4月8日は初めて交通死亡事故がゼロでした。
1日平均7.2人の方が交通事故で亡くなっています。

21年の交通事故死者数		
ワースト1	神奈川県	142人 (1.54人)
2	大阪府	140人 (1.58人)
3	東京都	133人 (0.95人)
4	千葉県	121人 (1.93人)
5	北海道	120人 (2.30人)

(注) カッコ内は人口10万人当たりの死者数
(出所) 警察庁

交通違反と交通事故の関係性

交通違反と交通事故が相関関係にあることは、多くの研究で認められています。

違反取締り件数が減少すると交通事故死者数が増加し、取締り件数が増加すると死者数が減少します。

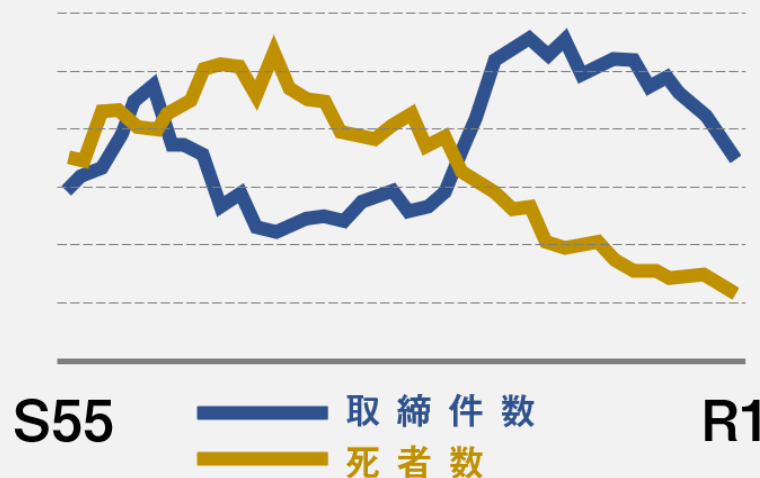
また、規制速度を超過した交通事故の死亡率は、超過しない場合と比べて約12倍になるというデータもあります。

交通違反と死亡事故の関係

図1. 交通事故死者数と取締り件数の推移

(取締り件数)

(死者数)



違反の取締りが増加すると死者数が減少

図2. 規制速度の被害軽減効果

(死亡事故率)

11.9倍

規制速度
超過なし

規制速度
超過あり

速度超過した交通事故は死亡率が増加

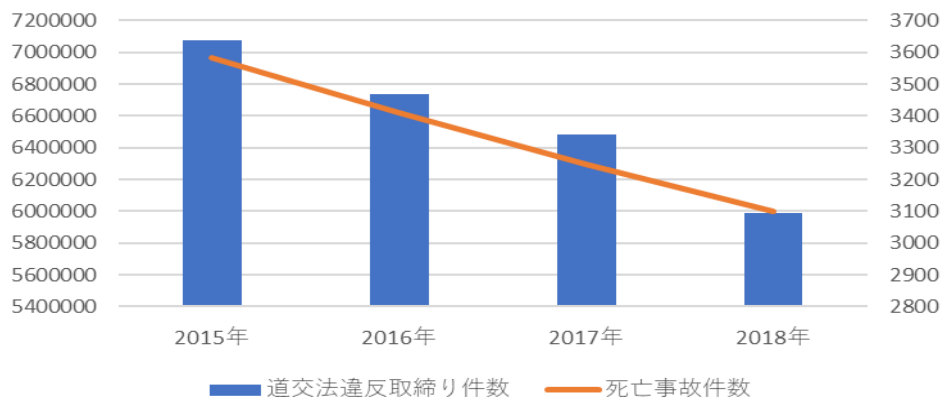
情報発信元：警視庁 交通執行課 執行第二係

道路交通法違反取締り件数

警察庁発表の道路交通法違反取締り件数のうち、最も多いのが「最高速度違反」で2018年は約129万件でした。

上位5項目の道路交通法違反（最高速度違反、一時停止違反、携帯電話使用等違反、通行禁止違反、信号無視）が実に全体の約8割を占めています。

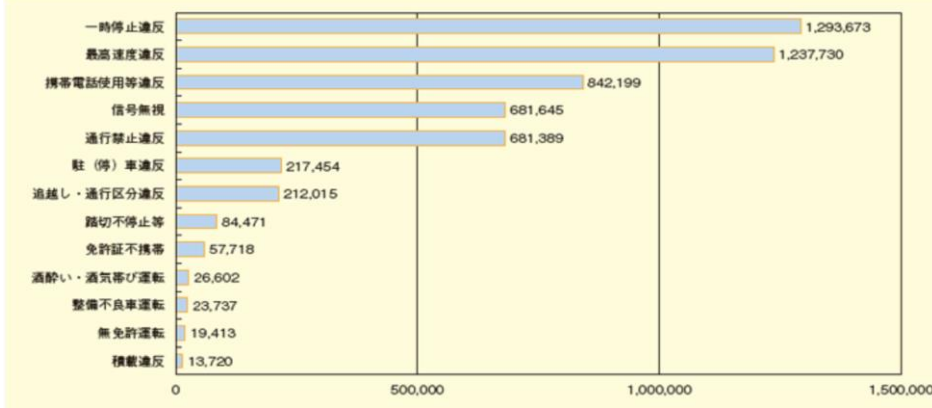
道交法違反取締りと死亡事故件数推移



第1-43図 交通違反取締り（告知・送致）件数（平成27年～平成30年）

	2015年	2016年	2017年	2018年
道交法違反取締り件数	7,075,982	6,739,199	6,482,541	5,985,802
（前年比）		-4.8%	-3.8%	-7.7%
最高速度違反	1,745,259	1,611,238	1,478,281	1,293,673
一時停止違反	1,341,546	1,330,089	1,327,461	1,237,730
携帯電話使用等違反	1,035,226	966,542	915,797	842,199
通行禁止違反	785,601	757,252	730,572	681,645
信号無視	752,394	741,048	725,030	681,389
駐（停）車違反	267,324	254,316	243,283	217,454
追越し・通行区分違反	260,600	239,453	225,604	212,015
踏切不停止等	104,780	96,940	92,313	84,471
免許証不携帯	67,962	65,403	62,434	57,718
整備不良車運転	32,059	29,109	27,195	26,602
酒酔い・酒気帯び運転	26,664	26,423	26,499	23,737
無免許運転	22,714	21,317	20,620	19,413
積載違反	12,682	14,023	13,016	13,720
死亡事故件数	3,585	3,410	3,248	3,099
（前年比）		-4.9%	-4.8%	-4.6%

第1-42図 交通違反取締り（告知・送致）件数（平成30年）



注 1 警察庁資料による。
2 高速道路分を含む。

注 1 警察庁資料による。

2 高速道路分を含む。

AI-Contactの違反検知項目

「事故のない安全で安心なクルマ社会」を実現するには、交通ルールを守ること、道路交通法を遵守することが重要です。
AI-Contactでは、道路交通法違反の約8割を占める上位5項目のうち、「最高速度違反」、「一時停止違反」、「通行禁止違反」の3項目の違反を検出できます。また、携帯電話使用等違反についても現在開発中です。

1.交通事故状況

交通事故死者数 2,839人
交通事故負傷者数 36万人

2.道交法違反取締り件数

最高速度違反	129万件
一時停止違反	123万件
携帯電話使用等違反	84万件 開発中
通行禁止違反	68万件
信号無視	68万件

3.交通違反と事故の関係

取締り件数増加で事故死者数減少
規制速度超過の死亡率は約12倍

事故をなくすには、道路交通法を遵守することが重要

AI-Contact違反検知項目

(補助標識にも対応)

8-20 ここから

→ 日曜休日を除く

トラック バス

速度超過



一時不停止



進入禁止



一方通行



踏切不停止



AI-Contactは「道路交通法遵守」を促進するシステムです

AI-Contactモバイルのコンセプト

Concept



「助手席の親友」

常に傍にいてくれて、的確なアドバイスをくれる親友

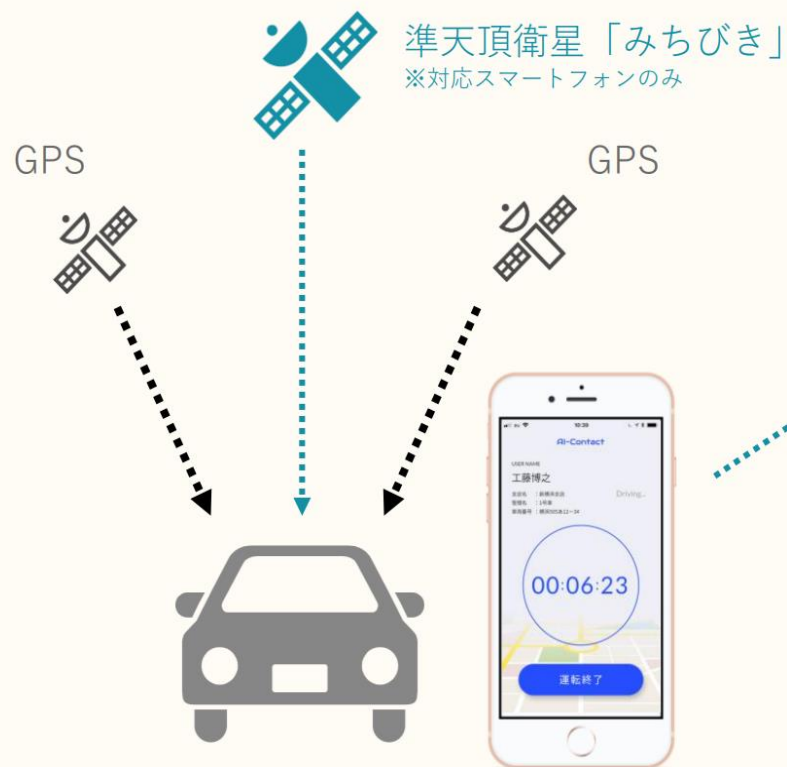
AI-Contact APPは、そんな親しみのある助手席の友のような存在です

1. AI-Contactモバイルの仕組み

AI-Contactは事故の原因である「交通違反を見える化」します。

運転手の方がアプリを起動して運転するだけで、運行履歴と違反内容を自動で記録。

取得した走行データをもとに効率的に運転改善を行うことができます。



1.アプリをつけて運転するだけ

2.交通違反を自動判定・記録



3.従業員の危険運転を確認

2. AI-Contactの管理画面①

管理者様にとって大きな負担になっている運用面において、AI-Contactなら**遵守状況確認画面**で、**全社・拠点・ドライバーごとの道路交通法遵守率を一目で確認**することができ、ピンポイントで指導を行うことで**効率的に事故削減目標を達成**することができます。

ダッシュボード

遵守状況確認

会社情報

ユーザー一覧

点呼記録簿

社員の操作履歴

運行状況

運行履歴

訪問先管理

設定

マニュアル

遵守状況確認

対象期間: 2022年02月01日 ~ 2022年02月10日

71 件の運行データが見つかりました。

対象支店: 全て

データの単位: ユーザー

閲覧対象: 全て

対象道路: 全て

区切り: 月

遵守率

90.63 %

違反件数: 999 規制件数: 856

もっと見る >

法定速度遵守率

100.00 %

違反件数: 999 規制件数: 856

もっと見る >

一時停止遵守率

89.81 %

違反件数: 999 規制件数: 856

もっと見る >

通行禁止遵守率

55.17 %

違反件数: 999 規制件数: 856

もっと見る >

踏切停止遵守率

90.63 %

違反件数: 999 規制件数: 856

もっと見る >

遵守率(支店) ベスト

C支店	100.00 %
B支店	91.75 %
A支店	89.81 %

もっと見る >

遵守率(支店) ワースト

C支店	55.17 %
B支店	55.17 %
A支店	55.17 %

もっと見る >

遵守率 ベスト

No Data

もっと見る >

Hiroyuki Tanaka

フィルター

集計情報

8

2. AI-Contactの管理画面②



WEBポータル（管理画面）

AI-Contact

- 会社一覧
- 月別ダッシュボード
- ダッシュボード
- 遵守状況確認
- 会社情報
- ユーザー一覧
- 点呼記録簿
- 社員の操作履歴
- 運行状況
- 運行履歴
- 訪問先管理
- ドライブレリスト
- 設定
- マニュアル

運転者：テスト、2022/03/24

地図情報

レポート

地図

航空写真

編集

☐ 危険箇所表示

50	16:50:11 (61.4 km/h) 制限速度を 11km/h 超過しています。
40	16:57:10 (52.4 km/h) 制限速度を 12km/h 超過しています。
40	16:59:27 (58.5 km/h) 制限速度を 18km/h 超過しています。
40	17:10:37 (60.0 km/h) 制限速度を 20km/h 超過しています。
60	17:13:16 (72.7 km/h) 制限速度を 12km/h 超過しています。
40	17:33:27 (50.2 km/h) 制限速度を 10km/h 超過しています。
40	17:38:42 (50.9 km/h) 制限速度を 10km/h 超過しています。
40	17:40:25 (50.6 km/h) 制限速度を 10km/h 超過しています。
一時停止	17:46:05 (5.8 km/h) 一時停止指定場所で完全に停止していません。
一時停止	17:46:31 (5.1 km/h) 一時停止指定場所で完全に停止していません。

地図上に道路交通法違反容疑を検出した箇所を表示

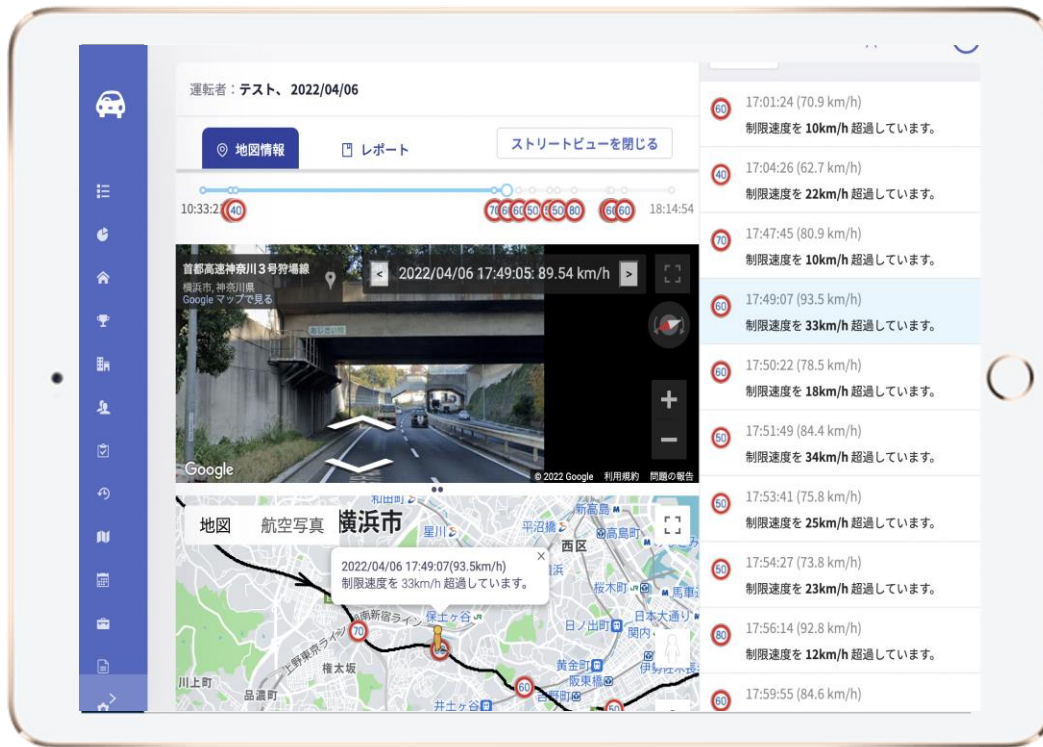
*画面はイメージです。 9

2. AI-Contactの管理画面③



WEBポータル（管理画面）

レポート出力が可能



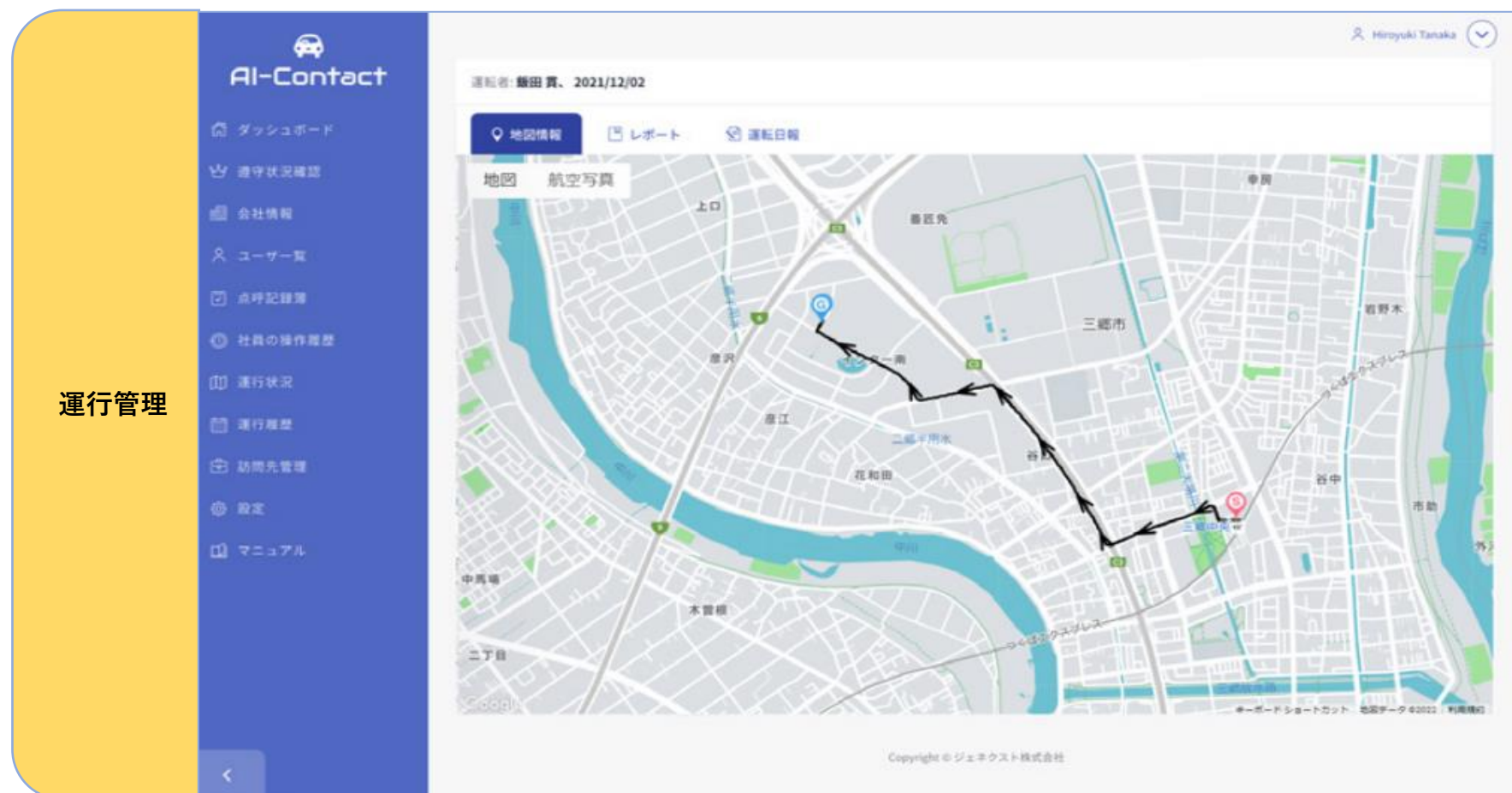
ストリートビューで検出箇所の状況を確認



Copyright © ジェネクス株式会社

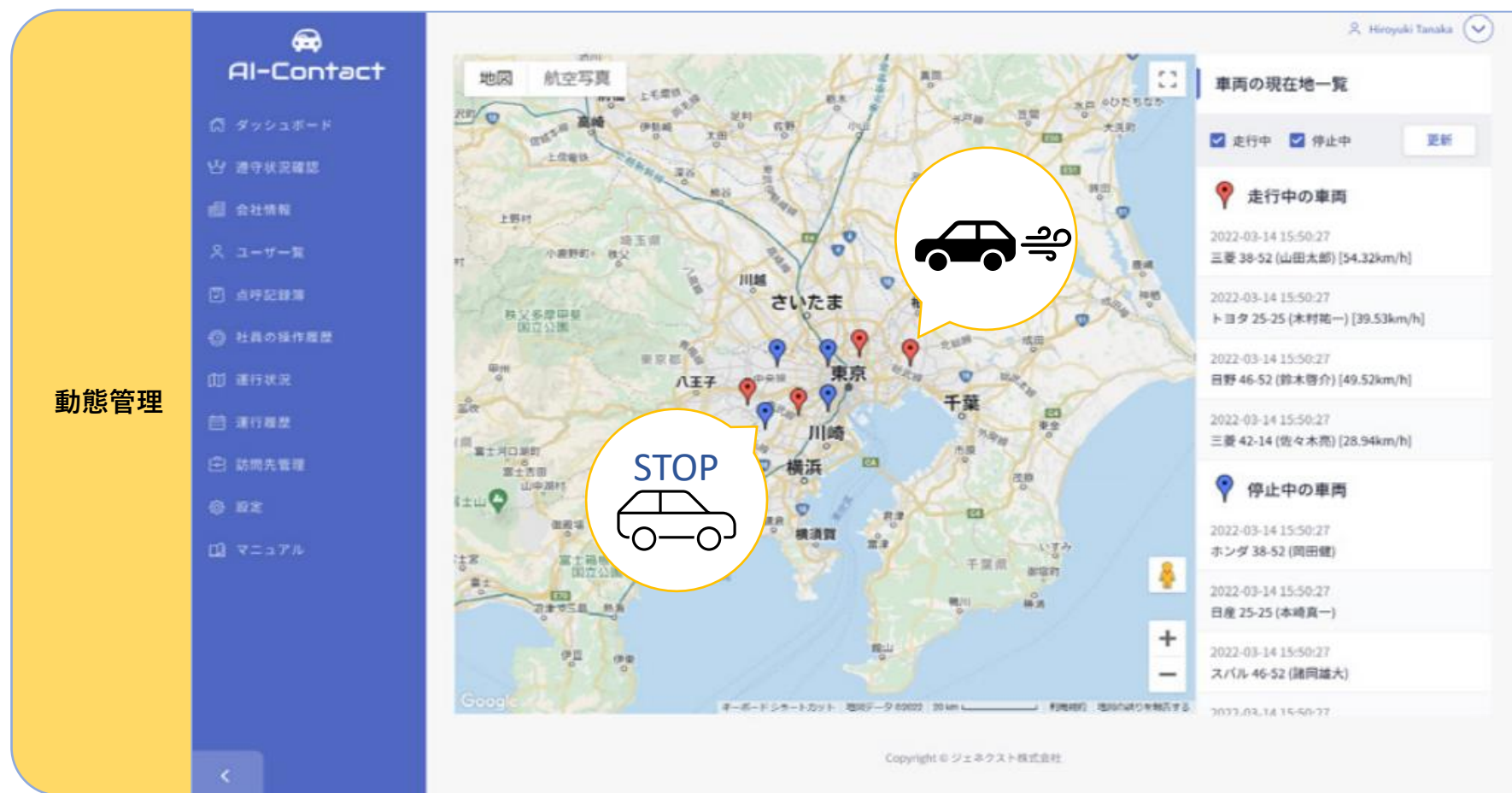
社員の運行ルート管理や運転日報の入力・出力が簡単にできます。

- ドライバーがどこを走行したのか、運行ルートが確認できます。
- 訪問先が登録でき、カーナビ機能と連携し効率よく移動することができます。
- アプリを起動して走行するだけで、運転日報が自動作成されます。



社員が『今・どこ』を走行/停止しているか一目で分かります。

- ドライバーの位置がわかるため、お客さまの急な依頼にも対応できます。
- 走行・停止がわかるので、運転中の通話を防ぎ、安全運転を促進できます。



社用車・ドライバーに関する管理台帳を電子運用します。

■車両の車検終了日やドライバーの免許更新期限が一目でわかります。

■ドライバーごとに免許情報や緊急連絡先の登録・確認ができます。

AI-Contact

ダッシュボード

対象支店: 新横浜支店 対象グループ: 全て

車検終了日が近い車両 (3か月以内)

車両名	更新日
三菱38-25	2022年5月2日
トヨタ 25-25	2022年5月14日
日野 46-52	2022年5月18日
三菱 42-14	2022年5月21日

免許更新が近いユーザー (1か月以内)

ユーザー名	更新日
山田太郎	2022年4月2日
木村祐一	2022年4月14日
鈴木啓介	2022年4月18日
佐々木亮	2022年4月21日

あなたの本日訪問予定

笠原製薬株式会社

訪問先名: 田中様商談
日時: 2022年3月7日 11:00
メモ: センサー機器「OS-01」の商談

山岡工業株式会社

訪問先名: 鈴木様商談
日時: 2022年3月7日 13:00
メモ: 新任ご挨拶

Copyright © ジェネクス株式会社

NEW 6. AI-Contactアルコールチェック記録簿作成機能①

酒気帯び確認を含む点呼記録がシステム上で簡単に保存/出力が可能。

▶アプリ（ドライバー）側

- ①ドライバーは、運転前後にアルコールチェックを行ないます。
- ②ドライバーは、AI-Contactアプリの運転開始/運転終了ボタンを押したあとにアルコールチェック画面が表示されるので、チェックボタンを押します。
操作はとても簡単です！

①アルコールチェック



※アルコール検知器は事業所様でご準備ください。

②ボタンを押下



ドライバーは運転開始ボタンを押下後、
アルコールチェック確認ボタンを押下

NEW 6. AI-Contactアルコールチェック記録簿作成機能②

酒気帯び確認を含む点呼記録がシステム上で簡単に保存/出力が可能。

▶管理画面（管理者）側

ドライバーがアプリ上でアルコールチェック確認ボタンを押下すると、管理画面の点呼記録簿に自動的に反映され、法令に基づいた点呼記録簿の自動作成ができます。

The screenshot displays the AI-Contact management interface. On the left is a sidebar with navigation options: ダッシュボード, 遵守状況確認, 会社情報, ユーザー一覧, 点呼記録簿 (highlighted), 社員の実作履歴, 運行状況, 運行履歴, 訪問先管理, 設定, and マニュアル. The main area is titled '点呼記録簿' and shows a table of records for '新横浜支店' on '2022年03月07日'. The table has columns for 確認, 運転手名(車両名), 乗車可否, 点呼日時, アルコール検知器の有無, 酒気帯びの有無, 体調チェック, 体温確認, 点呼方法, 点呼執行者, and 編集. A yellow box highlights the first three rows of the table.

確認	運転手名(車両名)	乗車可否	点呼日時	アルコール検知器の有無	酒気帯びの有無	体調チェック	体温確認	点呼方法	点呼執行者	編集
確認	山田太郎 (あ0001)	許可	09:43	無	無	問題なし	36.1	ビデオ...	田中次郎	編集
確認	渡部久紀 (い0002)	許可	09:43	無	無	問題なし	36.1	ビデオ...	田中次郎	編集
済み	中尾泰央 (う0003)	許可	09:32	有	無	問題なし	36.4	対面	鈴木一郎	編集
済み	小田茂樹 (え0004)	許可	09:34	有	無	問題なし	36.2	ビデオ通話	田中次郎	編集
済み	永井友隆 (お0005)	非許可	09:38	無	有	睡眠不足	35.9	対面	鈴木一郎	編集
済み	後藤俊康 (か0006)	許可	09:41	有	無	問題なし	36.4	対面	鈴木一郎	編集
済み	熊谷仁美 (き0007)	許可	09:43	無	無	問題なし	36.1	ビデオ...	田中次郎	更新
済み	吉原征二郎 (く0008)	許可	09:47	有	無	問題なし	36.2	電話	田中次郎	編集
済み	八木豊次	許可	09:51	有	無	問題なし	36.1	対面	鈴木一郎	編集

7. 導入費用

以下がスマホアプリの「AI-Contact モバイル」の導入費用になります。



モバイル



月額費用

1,280円（税込1,408円）/人

- 初期費用は無料です。
- 最低契約期間は1年間になります。
- 1IDからお申込みいただけます。

8. AI-Contactモバイルの仕様

■アプリ容量

└約35MB (iOS・Android)

■データ通信量

└1時間起動時の通信量＝480KB（キロバイト）程度。480KB（キロバイト）＝0.00045776GB（ギガバイト）

※こちらの数値はあくまでもデータ送信部分の概算です。他の通信によって多少増加する可能性もございます。

※AI-Contactモバイルは、ドライバーの「乗車開始～乗車終了」間で起動する想定です。1ヶ月の想定運転時間と上記データ使用量を目安にしてください。

※参考1：メール1通の送受信500KB、スマホの平均的な月間通信量3.5GB。

※参考2：1日8時間、1カ月で25日間利用の通信量＝0.09155GB

■バッテリー消費量

└端末やバッテリー寿命により前後ありますが、iPhone 6s Plus（2,759mAh）で13時間は連続使用可能な見込みで、1時間で約5～7%消費することになります。

■位置情報取得アプリとの併用について

└他アプリと同時に起動しても、AI-Contactモバイルの取得間隔は一定の設定のため、位置情報取得に影響はありません。

（検証済アプリ：Google Map, ZweiteGPS）

■ご注意事項

└AI-Contactモバイルはご利用の端末の通信キャリア/地域/機種/設定/設置場所によっては品質に差が出る場合がございます。

APPENDIX

どのようなお客様に導入いただいているか

導入企業様の主な導入理由は以下になります。

- ①【**事故/違反が問題になっている企業様**】最近大きな事故が起きた、保険料を削減したい、クレームが来た などの企業様
 - ②【**コンプライアンス意識が高い企業様**】SDGsの施策に積極的に取り組んでいる、健康経営に取り組んでいる などの企業様
- ※実は②のお客様の方が多いです。事故削減ニーズが顕在化していないお客様にもご案内いただけます。

①事故/違反が問題になっている企業様

- ・ 最近大きな事故が起きた
 - ・ 保険料を削減したい
 - ・ 顧客からクレームが来た
- などの企業様

②コンプライアンス意識が高い企業様

- ・ SDGsに取り組んでいる
 - ・ 健康経営に取り組んでいる
 - ・ BCPに取り組んでいる
- などの企業様



実はこちらが多いです。



【実績1】 「AI-Contact」 導入企業様一覧

※一部抜粋（順不同）



菊正宗

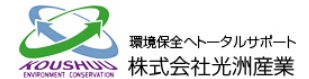


三共消毒

Panasonic Homes



ふそう陸送株式会社



東京海上日動リスクコンサルティング



【実績2】 導入企業様の事故削減例

AI-Contact（端末）導入企業様の事故削減事例です。

日常の運転で道路交通法を守る意識付けを行なうことで、下記の通り事故削減に繋がりました。

不動産会社

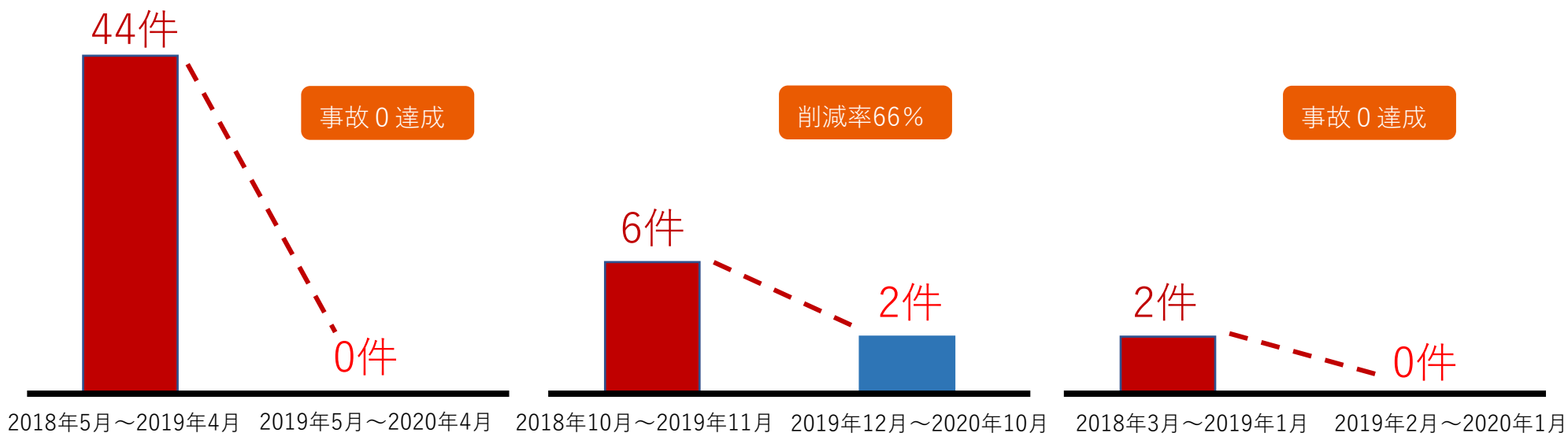
神奈川県
導入時期：2019年5月

運送業

東京都
導入時期：2019年12月

宅配業

東京都
導入時期：2019年2月



※事故件数は、いずれも自動車保険適用事故になります。

他の交通安全対策との違い

AI-Contactは、交通事故の根本的な原因である「道路交通法違反」を検知し、改善を促すツールです。

1件の重大事故の背景には、29件の軽微な事故、300件のヒヤリハットが存在すると言われております（ハインリッヒの法則）。その根底に無数の「道路交通法違反」が存在すると定義づけ、ヒヤリハットすら発生させない交通安全管理をご提案しております。

ハインリッヒの法則 1件の重大な事故の背後には、29件の軽微な事故・300件のヒヤリハットがあるとされています。

重大事故

1件

軽微な事故

29件

ヒヤリハット

300件

ドライブレコーダー



デジタルタコグラフ



事後

Gセンサー（急ブレーキ・急ハンドル・急加速）

- └既に危険が発生した後の検知。（交通事故「未遂」）
- └再現性がなく、教育の指標にしづらい。
- └個人の運転操作の「感覚」に任せた指標。



道路交通法違反

予防



AI-Contact

は道路交通法違反による検知



- └ヒヤリハットが発生する前の予防として、事前段階での検知。
- └再現性があり、運転傾向の把握が容易。（例：一時不停止違反の多発）
- └法令という明確な定義を基にした教育指標。
- └スマホアプリを用いてお手軽に導入が可能。



ドラレコ人力チェックの負担から解放

発電事業を営むある企業様では、

「毎月末に14拠点・計70台のドライブレコーダー映像約2,000時間分が本社に送付されてくる→人力で抜き打ちチェック」という運用が管理者様にとって大きな負担になっておりました。AI-Contact導入後はドライブレコーダーのチェックを廃止→拠点ごとの違反遵守率を確認・ピンポイントで指導を行うことで効率的に事故削減目標を達成することができました。

AI-Contact導入前



管理者が人力で抜き打ちチェック

課題

作業時間が長い	・ 報告書作成も含めると 20時間～/月
チェック&指導の 質が低い	・ 10倍速でみても全体の10%未満しか チェックできない。
	・ 映像内の標識と照合する作業が大変

AI-Contact導入後



AI-Contactで自動で危険運転抽出

導入後

作業時間短縮	・ 危険運転を自動で抽出するため、 作業時間が約10倍短縮
効率的に 事故削減を達成	・ 各拠点の安全運転状況が一目で確認 できる。
	・ 標識と実際の運転を自動で照合

Genext

<http://ai-contact.jp>

